

三崎地区 子ども季節を感じるイベントづくり

三崎町第二団体保護者の会

夏祭り・収穫祭・クリスマス会・節分——季節ごとのイベントを子どもたち自身が企画する



珠洲市三崎地区

事業の目的・背景

PURPOSE & BACKGROUND



背景

珠洲市三崎地区では震災後から子ども達がのびのびと外遊びをしたり安心して過ごせる場所が激減しており、居場所づくりが必要。



目的

子ども支援の専門家との協働により、地域イベント等を自主企画することで子どもたちが自主的に地域で活動できる力を育む。

対象

珠洲市三崎地区の子ども（元々地区に住んでいた子どもを含む）0歳～18歳

実施予定場所

珠洲市三崎公民館

開催時期・回数

令和8年9月・10月・12月、令和9年1月
計4回（季節に応じたイベントを開催）

具体的な活動内容

ACTIVITIES / SCHEDULE



9月 子ども縁日

夏

射的やボールすくいなど、縁日にちなんだイベントや食事を楽しむ。



10月 収穫祭

秋

子ども達が地域で収穫した野菜やお米を用いて、バーベキューをする。



12月 クリスマス会

冬

クリスマスのメニューを楽しんだり、子ども達が出し物のイベントを行う。



1月 お餅つき

冬

地域で収穫された餅米を使って、新年のお祝いとお餅つき楽しむ。

全イベント共通の取り組み

通年プロセス

企画会議で子どもたちがやりたいことを考え、広報で周知したうえで、出し物・遊び・司会・受付を子どもたち自身が担当。
子ども食堂は子ども支援専門のNPOと地域の保護者会が協働し、子どもが食べたい料理をイベントに合わせて無償で提供する。

連携予定の団体・自治体

COLLABORATION



連携団体

連携先

認定NPO法人CPAO

連携が必要な理由

地域の保護者だけでは対応が難しい、子どもの主体的な活動支援・権利擁護・安全管理等についての専門知見が不足している。

連携内容

専門的知見の提供、スタッフ向けセーフガーディング研修、イベント当日の運営支援・見守り、課題を抱える子どもへの相談対応や個別支援の助言、居場所づくりに関する情報共有を行う。



連携自治体

連携先・部署

珠洲市役所 福祉課、珠洲市三崎町 三崎公民館

連携が必要な理由

活動拠点を持たない当団体は、公民館や近隣公共施設の活用について自治体と調整する必要がある。

連携内容

活動内容の共有・情報交換、地域の子どもの関する課題やニーズについての意見交換、必要に応じた施設利用等の相談を行う。